

# 令和 年度動物実験報告書

年 月 日

熊本大学長 殿

熊本大学動物実験等に関する規則第12条第2項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

年度報告（実施を継続する場合） 完了 中止

動物実験責任者	氏名	部局名
研究課題名		
承認番号		
実験実施期間	年 月 日～ 年 月 日	
<p>・実施状況経過報告</p> <p>・完了の場合成果報告 (予定を含む)</p> <p>(得られた業績、 例：雑誌論文、図書、 工業所有権などについて、 著者名、論文標題、 雑誌名、巻・号、発行年、 頁、出版社などを記載、 必要に応じて別紙に記載)</p>		
中止の場合その理由		
特記事項		

※裏面に記入例があります。

# 令和 年度動物実験報告書（記入例）

年 月 日

青文字: 記入例

赤文字: 動物実験報告書を書く上での留意点(記入要領)

熊本大学動物実験等に関する規則第12条第2項の規定に基づき、下記の

年度報告（実施を継続する場合）  完了  中止

- ・実験を継続する場合⇒「年度報告」
  - ・終了した場合⇒「完了」
  - ・中止した場合⇒「中止」
- にチェックを入れてください。

動物実験責任者	氏名	部局名
	熊大太郎	生命資源研究・支援センター 病態遺伝分野
研究課題名	〇〇シグナル経路の発がんへの関与およびその抑制薬△△の抗癌作用の検討	
承認番号	A2022-999	
実験実施期間	年 月 日～ 年 月 日	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施状況経過報告</li> <li>・完了の場合成果報告（予定を含む）</li> </ul> <p>（得られた業績、例：雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社などを記載、必要に応じて別紙に記載）</p>	<p>「中止」の場合は中止日を記入してください。</p>	
	<p>実験期間が翌年度に及ぶ場合（継続）に経過報告を記入してください 但し、当該課題を当初の計画より継続する場合は、別途「継続申請」を提出してください</p>	
	<p>実験が「完了」した場合に成果報告を記入してください</p> <p>記入欄が不足する場合はスペースを拡大あるいは別紙をつけて記入してください</p>	
中止の場合その理由	<p>実施計画期間中に実施計画を「中止」する場合に中止の理由を記入してください</p>	
特記事項		